

としょかんだより 7月号

2020年度 東与賀小学校図書館



★あたらしいキャラクターがきました★

そろそろ梅雨明け、夏本番が近づいてきましたね。6月の本の貸出冊数は11236冊でした。これは、東与賀小の過去2番目に多い記録です。(1位は2014年6月の11345冊)ひとりあたりの貸出冊数は、24.3冊で、なんと歴代1位でした!たくさん図書館を利用して、先生たちもうれしいです。

7月になって、読書感想文の課題図書をはじめ、たくさん新しい本が届きはじめています。課題図書はプリントの裏にものせていますので、ぜひ今のうちに読んでみてくださいね。(新しい本は夏休み前特別号で紹介します)

★★7月20日(月)から予約受け付けます!(希望者が他にいたときは抽せんです)★★

NIE コーナーができました!



NIE とは

Newspaper In Education (教育に新聞を) の意味で
学校で新聞を活用する取り組みです。新聞を読んで社会の動きや外国のできごとに関心を持ち、それらについて自分
考えることができるようにしようというものです。

みなさんの意見・感想をばしゅう中です!

図書館まつりは残念ながら中止になりましたが、6月にキャラクターコンテストがおこなわれました。投票で各学年の1位がきました。さらにその中から、今年の図書館キャラクターに選ばれたのは、3年2組福井ここなさんが考えた「本おばけ」です! 1年間よろしくおねがいします。



1年1組 うえはら まき さん
「本こびと」



2年1組 田中 ゆづき さん
「としょかんうさぎ」



3年2組 福井 ここな さん
「本おばけ」



4年1組 矢ヶ部 れな さん
「どくしょコーン」



5年2組 徳永まい さん
「図書館ムツゴロウ」



6年2組 深川 あゆる さん
「ブックキャット」

1学期の本の貸出は7月22日(水)までです!

7月27日(月)は、全員が本をかえす日です。

全員が本をかえしたクラスは

28日~30日の間に 夏休み用の本(5冊)を借りられます

(クラスごとの貸出です)

※今年は 夏休み中の開館日はありません!

どくしょかんそうぶんかだいとしょ
★読書感想文課題図書(1・2年生)★



みなさんは、おうちにペットを飼っていますか？
ペットとのおわかれは かなしいけれど かならずや
ってきます。しゅじんこうの「にしやん」も、犬の「ご
んすけ」とのおわかれがちがついてきて げんきがあり
ません。おとなしい「にしやん」とはせいかくが まっ
たくちがう、ともだちの「いがらしくん」は ごんす
けのようすをいっしょに みまもりながら いろい
ろなことをかんがえます。あなたは「にしやん」と「いが
らしくん」どちらのタイプでしょうか。

「ごんすけはしんだって しなないんだよ」のことが
ここにのこります。



しゅじんこうのおとこのこは、ちいさなころからの
ゆめをかなえて「よびだし」さんになります。あんな
しごとも、こんなしごとも、「よびだし」さんのだいじ
なしごとです。おとなでも「よびだし」さんがなにを
しているひとなのか、知らないひとは おおいとおも
います。おうちのひとと いっしょによんでほしい
べんきょうにもなる、おもしろいほんです。



どくしょかんそうがしていとしょ
★読書感想画指定図書(1・2年生)★



まめまめくんは、とてもちいさくて、おにんぎょうの
くつをはき、まっちはこのなかでねむります。とてもた
のしく くらしていましたが、しょうがっこうにゆ
うがくしてからは、まわりのともだちとうまくあそぶ
ことができません。おとなになった まめまめくんも、
やっぱりちいさなままです。けれども、まめまめくんは
とてもすてきな おしごとにつきました。みなさんは、
どんなおしごとかわかりますか？



メロンうりのおやじさんに、はたらかされているロバの
ジョジョ。いつもバカにされていましたが、サンマルコひ
ろばでやさしいおおひめさまにであいます。そんなある
ひ、おひめさまのたんじょうびのプレゼントとして、うま
が1とうえらばれることになりますが……。さくしゃは、
ぶたいとなったベネチアへいったときにひろばの「きんの
うま」をみて、このおはなしをおもいついたそうです。



どくしょかんそうぶんかだいとしょ
★読書感想文課題図書(3・4年生)★



みなさんは北極と南極のちがいを知っていますか？「シロクマは北極に住んでいて、ペンギンは南極に住んでいる」「南極には地面があるけど北極は氷しかない」それくらいの知識しかなかった私には「へえ〜」が100個くらい出てくる本でした。イラストやクイズもあるので、とても読みやすいです。南極と北極ではどちらが寒いのか、氷はどちらが多いのか、の答えもわかります。「環境問題」についても勉強になることがたくさん。作者は新聞記者さんで、何度も北極や南極に取材に行っているそうです。



ドラゴンにお城を燃やされ、召使いたちもいなくなって、お城を出なくてはならなくなった王様は、ともだちの「ねこ」といっしょに新しい家に引っ越します。それまでは、自分では何もできなかった王様ですが、少しずつできるようになっていく様子を思わず応援したくなります。そして、何でもできて優しくてかしこい友達の「ねこ」！こんな友達がいたらいいな〜



どくしょかんそうがしていとしょ
★読書感想画指定図書(3・4年生)★



ひとは思い出という風船をもっている。ぼくは弟よりたくさん風船を持っていて、ママとパパはぼくよりもっとたくさん持っているし、おじいちゃんは長く生きていたから、もっともったたくさん持っている。けれどもこの頃、おじいちゃんは同じ話をするようにになった。そして、風船がおじいちゃんの手を離れて飛んでいってしまうようになった。やがてぼくたちの大事な風船も・・・飛んでいってしまった風船はもう戻ってこないのかな。



なんでも魔女商会や、ルルとララのシリーズでおなじみの、あんびるやすこさん作「魔法の庭ものがたり」シリーズの最新刊です。あんびるさんによれば、今回は「悪いことが起きても、角度を変えて考えてみるとそんなに悪いことではない。何でも楽しんでハッピーになろう」「人を変えるには、まず自分が変わらなくてはならない」という二つのメッセージがこもっているそうです。ジャレットのお庭、いつか行ってみたい！



どくしょかんそうぶんか だいとしょ
★読書感想文課題図書(5・6年生)★



へいわしゅうかい
平和集会で「いわたくんちのおばあちゃん」の読み聞かせをしていただきました。いわたくんちのおばあちゃんの家族と、この本に出てくる鈴木さんの家族が重なります。カメラが趣味のお父さんが撮った家族の写真は、どれも愛があふれていて、その後の悲しい結末を感じさせるものは少しもありません。だからこそ、みなさんにも読んでもらいたい本です。



みなさんが当たり前に乗っている自転車ですが、障がいがあって、ふつうの自転車に乗れない人たちがいます。そのような人にピッタリの自転車を作ってくれる職人さんが堀田健一さん。40年間、バリアフリー自転車を作ってきた堀田さんですが、今までに数えきれないほどの苦勞をされてきました。そして、家族の方が大変な思いで堀田さんを支えてきた様子にも頭が下がります。「人のためになる」ってどういうことかな？自分の将来についても考えてみませんか？



どくしょかんそうがしていとしょ
★読書感想画指定図書(5・6年生)★



ちゅうがくしけん
中学受験をあきらめてぼんやりと過ごしていた5年生の学は、「あぐり☆サイエンスクラブ賞募集」というチラシを拾い、参加することに。このクラブ、科学について学ぶクラブだと思っていたのに、なんと「あぐり先生」の実家の田んぼで農家のおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に米作りをする「田んぼクラブ」だったのです。米作りは、実は科学ととても密接な関係があるということを学べる本。おばあちゃんの作ってくれる美味しそうなごはんにも注目。



お母さんが留学することになって、ほとんど会ったことのなかったおばあちゃん(南原しのぶ)と暮らすことになった南原椎名。文房具やさんだと聞かされていたおばあちゃんの仕事はなんと探偵だった！知り合いのおじさんにたのまれて、幽霊屋敷の謎に迫る二人。「ナンシー探偵」は「南原しのぶ」を縮めると「ナンシー」になるから。でも、きっと先生が子どもたちにも人気だった「ナンシー・ドルー」という少女探偵へのオマージュです。名探偵コナンが好きな人にもオススメ。

